

審査項目ごとの事業説明
(市民提案型スタート事業用)

記入例
市民提案型スタート事業を
申請する場合

団体名	〇〇〇の会
事業名	〇〇〇〇〇事業

解決したい地域課題について、どのように取り組んでいくのか、
「審査する委員に向けて」アピールをしてください。



審査項目	審査基準	事業説明
公共性 公益性	・まちづくりや地域へ貢献できるものであるか ・趣味的で対象者が極めて限られる活動ではないかなど	全ての方が対象であり、人権の尊重、多様性を認め合う男女共同参画社会の実現に向けた、地域、社会に貢献できる事業である。
主体性 積極性	・自主的に企画・運営・実施するものであるかなど	当団体が主体となり、イベントの企画・運営、啓発誌の作成をする。チラシや啓発誌の配布は、自分たちで公民館に持込んで啓発していく。
実現性 計画性	・事業計画・収支計画の具体性・妥当性があるか ・事業遂行が実現可能なものであるかなど	4月から週に1回打合わせをし、8月末頃には内容等を決定し、10月にイベント開催・啓発誌発行する。時間的に十分な計画であり、昨年実施した際のノウハウの蓄積もある。
独創性 発展性	・創意工夫がみられるかなど	例年講演会を実施してきたが、補助金を使って複数の講師を招きディスカッションしてもらうことと、イベント開催と併せて啓発誌を配布することで、市民の方により理解を深めてもらうことができる。
啓発性 PR性	・市民への発信力はあるか、 ・実施に当たってのPR方法はどうか など	チラシや啓発誌の配布は、自分たちで、多くの町内会や公民館に持込んで啓発し、加えて、SNSも活用してPRしていく。 X(旧 Twitter):〇〇〇の会(@anjo_〇〇〇) ウェブサイト: https://www.〇〇〇/index.html

団体の SNS アカウントやウェブページがある場合は、アカウント名や URL を記載